

貸 借 対 照 表

令和7(2025)年 3月31日

(単位 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	(16,323,733,599)	(16,506,938,369)	(△ 183,204,770)
有 形 固 定 資 産	(15,426,042,469)	(15,694,574,149)	(△ 268,531,680)
土 地	9,298,687,190	9,298,687,190	0
建 物	5,633,802,748	5,875,860,230	△ 242,057,482
構 築 物	30,532,068	38,615,287	△ 8,083,219
教 育 研 究 用 機 器 備 品	112,889,357	121,843,400	△ 8,954,043
管 理 用 機 器 備 品	7,466,868	8,626,775	△ 1,159,907
図 書	342,664,237	350,941,266	△ 8,277,029
車 両	1	1	0
特 定 資 産	(278,000,000)	(183,000,000)	(95,000,000)
第 3 号 基 本 金 引 当 特 定 資 産	63,000,000	63,000,000	0
退 職 給 与 引 当 特 定 資 産	120,000,000	120,000,000	0
教 育 研 究 充 実 積 立 引 当 特 定 資 産	30,000,000	0	30,000,000
減 価 償 却 引 当 特 定 資 産	65,000,000	0	65,000,000
そ の 他 の 固 定 資 産	(619,691,130)	(629,364,220)	(△ 9,673,090)
借 地 権	399,299,000	399,299,000	0
電 話 加 入 権	1,508,836	1,508,836	0
有 価 証 券	1,000,000	18,500,000	△ 17,500,000
収 益 事 業 元 入 金	187,230,800	206,000,000	△ 18,769,200
長 期 前 払 金	11,543,294	3,716,384	7,826,910
差 入 保 証 金	19,109,200	340,000	18,769,200
流 動 資 産	(1,671,325,039)	(1,724,840,024)	(△ 53,514,985)
現 金 預 金	1,628,643,683	1,660,818,454	△ 32,174,771
未 収 入 金	21,521,790	48,408,120	△ 26,886,330
前 払 金	21,159,566	15,613,450	5,546,116
資 産 の 部 合 計	17,995,058,638	18,231,778,393	△ 236,719,755

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	(235,167,235)	(236,943,238)	(△ 1,776,003)
長期未払金	6,045,930	6,440,280	△ 394,350
退職給与引当金	229,121,305	230,502,958	△ 1,381,653
流 動 負 債	(357,489,417)	(401,579,520)	(△ 44,090,103)
未払金	39,239,954	67,205,065	△ 27,965,111
前受金	284,809,770	300,263,500	△ 15,453,730
預り金	33,439,693	34,110,955	△ 671,262
負債の部合計	592,656,652	638,522,758	△ 45,866,106
純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基 本 金	(14,939,483,079)	(14,902,268,717)	(37,214,362)
第1号基本金	14,747,483,079	14,710,268,717	37,214,362
第3号基本金	63,000,000	63,000,000	0
第4号基本金	129,000,000	129,000,000	0
繰越収支差額	(2,462,918,907)	(2,690,986,918)	(△ 228,068,011)
翌年度繰越収支差額	2,462,918,907	2,690,986,918	△ 228,068,011
純資産の部合計	17,402,401,986	17,593,255,635	△ 190,853,649
負債及び純資産の部合計	17,995,058,638	18,231,778,393	△ 236,719,755

注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上方針

徴収不能引当金

…未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

…退職金の支給に備えるため、期末要支給額 189,294,355 円を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累計額と交付金の累計額との繰入調整額を加減した金額の 100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

預り金その他経過項目に係る収支の表示方法

…預り金に係る収入と支出は総額表示している。

2. 重要な会計方針の変更等 なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 9,609,486,556 円

4. 徴収不能引当金の合計額 48,558 円

5. 担保に供されている資産の種類及び額 なし

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額
13,046,550 円

7. 当該会計年度の末日において、第4号基本金に相当する資金を有していない場合の
その旨と対策

第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

①総括表

(単位：円)

	当年度（令和7年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	-	-	-
（うち満期保有目的の債券）	(-)	(-)	(-)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	30,000,000	29,449,000	▲ 551,000
（うち満期保有目的の債券）	(30,000,000)	(29,449,000)	(▲551,000)
合計	30,000,000	29,449,000	▲ 551,000
（うち満期保有目的の債券）	(30,000,000)	(29,449,000)	(▲551,000)
時価のない有価証券	1,000,000		
有価証券合計	31,000,000		

②明細表

(単位：円)

種類	当年度（令和7年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時価	差額
債券	30,000,000	29,449,000	▲ 551,000
合計	30,000,000	29,449,000	▲ 551,000
時価のない有価証券	1,000,000		
有価証券合計	31,000,000		

(2) 関連当事者との取引

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

役員、 法人等 の名称	住所	資本金 又は 出資金	事業内容 又は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容
					役員の 兼任等	事実上 の関係	
有限会社 ジェット グラフィクス(注1)	東京都 新宿区	3,000,000	ゲーム企画・ クリエイター 育成教育支援等	-	兼任 1名	施設・設備の 使用貸借(注2)	維持管理費 の受取
中村悟(注3)	-	-	弁護士	-	-	-	顧問料 の支払

(注1) 本学教員が取締役の過半数を占めている。

(注2) ジェットグラフィクスと工房の共同運用のため、事務所の使用貸借契約を締結し、維持管理費を徴収している。

(注3) 弁護士法人御堂筋法律事務所と顧問弁護士契約を締結しており、中村悟氏は担当弁護士である。

(3) 学校法人の出資による会社に係る事項

当学校法人の出資割合が総出資額の2分の1以上である会社の状況は次の通りである。

①名称及び事業内容

株式会社 宝塚ウェルネスアカデミー

健康講座など参加型の健康コミュニティ対面運営事業、個人及び介護施設等の施設向けに展開するe-learning事業

②資本金の額

35,000,000円

③学校法人の出資金額及び当該会社の総株式等に占める割合並びに当該株式の入手日

令和5年11月1日、17,500,000円、350株

総出資金額に占める割合50%

④当期中に学校法人が当該会社から受け入れた配当及び寄付の金額並びにその他の取引の額

当該会社への出資金 17,500,000円

⑤当該会社の債務に係る保証債務

学校法人は当該会社について債務保証を行っていない。

収益事業会計

貸借対照表

令和7(2025)年 3月31日現在

(単位 円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産		流 動 負 債	
預 金	24,879,513	前 受 金	1,670,777
未 収 入 金	10,773,131	契 約 負 債	130,828
立 替 金	271,700	預 り 敷 金	4,450,800
貸 倒 引 当 金	△ 10,557,413	未 払 消 費 税 等	2,946,600
計	25,366,931		
		負 債 合 計	9,199,005
		純 資 産 の 部	
		元 入 金	187,230,800
		繰 越 利 益 剰 余 金	△ 171,062,874
		純 資 産 合 計	16,167,926
資 産 合 計	25,366,931	負債及び純資産合計	25,366,931

損 益 計 算 書

令和6(2024)年 4月 1日から

令和7(2025)年 3月31日まで

(単位 円)

I. 営業損益

(1) 売 上 高	56,158,631
リ ー ス 収 益	44,169,902
そ の 他 収 益	11,988,729
(2) 売 上 原 価	56,699,645
売 上 総 利 益	△ 541,014
(3) 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	21,372,466
営 業 利 益	△ 21,913,480

II. 営業外損益

(1) 営 業 外 収 益	43,982
---------------	--------

III. 特別損益

(1) 特 別 損 失	
減 損 損 失	82,746,147
税 引 前 当 期 純 利 益	△ 104,615,645
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	0
当 期 純 利 益	△ 104,615,645
前 期 繰 越 利 益 剰 余 金	△ 66,447,229
当 期 繰 越 利 益 剰 余 金	△ 171,062,874

注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上方針

貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(2) 収益及び費用の計上基準

当法人は顧客に対して、賃貸借契約に基づき賃貸物件の維持管理サービスを提供する履行義務を負っている。

このサービスは、日常反復的な業務であり時の経過に応じて充足されると判断されることから、契約期間にわたり毎月均等で収益を認識している。

2. 収益認識の注記

重要な会計方針の収益及び費用の計上基準に記載の通りである。

3. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
未収入金	10,285 千円
立替金	271 千円

4. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
売上	16,262 千円

5. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
関連会社	(株)宝塚 ウェルネス アカデミー	所有 直接50%	-	貸室使用料の受取(注)	13,083	未収入金	8,782
				維持管理費等の受取(注)	3,179	未収入金	1,503

(注) アカデミー事業を行うため、賃貸契約を締結し、賃貸料及び維持管理費等を徴収している。

6. 減損損失

当法人は以下の資産グループについて減損損失を計上した。

場所	用途	種類	減損損失
兵庫県宝塚市	事業用資産	建物附属設備	76,533,991 円
兵庫県宝塚市	事業用資産	機器・備品	6,212,156 円

(減損損失を認識するに至った経緯)

収益性の低下により事業資産の回収可能性が認められなくなったものであり、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上している。

(資産のグルーピングの方法)

当法人は、キャッシュ・フローを生成している最小単位である当法人の資産全体でグルーピングしている。

(回収可能価額の算定方法)

資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しているが、将来キャッシュ・フローが見込めないことから 0 円として算定している。